

女と男の情報コーナー



「富士河口湖町男女共同参画推進委員会」スタート



男女共同参画社会実現を目的として推進委員会が設置され、その委員として4月21日に17名の委員が町長から委嘱されました。

委員会は男女共同参画社会実現の推進やそのための行動計画や条例制定に関して提言をしていきます。

この日は、委嘱状交付の後、第一回委員会を開催し、今後の活動計画について熱心に協議しました。

新しい町の中で地域の皆さんに「男女共同参画社会」についてどのように啓発し理解を得ていくか課題はたくさんありますが、意欲的に取り組んでいくこととしていきます。

国の「男女共同参画基本法・基本計画」、県の「男女共同参画基本条例・基本計画」、それに県内の市町村においても続々と基本計画や条例が制定されています。富士河口湖町においても基本計画、条例制定は急務です。

男女共同参画推進委員会の取り組みとしてこれらを前提とした地域への啓発活動は大きな仕事となります。第一回目の委員会では推進活動についての方向を検討しました。今後このページをとおして具体的な推進活動をお知らせし、ご理解とご協力をお願いすることになります。地域へ出向いての懇談会や学習会の機会を持つ予定ですのでどうぞよろしく



お願いします。

男女共同参画社会を実現するためには、私たち町民一人ひとりが男女共同参画についての意識や自立の意識をもつことが不可欠です。「男女共同参画社会」などというとむずかしいことですが、わかりやすいと男女を問わず個人がそれぞれの能力と個性を生かして、お互いが尊重しあいながら平和で豊かな社会をつくりあげることなのです。

ここで17名の委員の皆さんを紹介します。(敬称略)

委員長 高橋佐知代 (河口)
副委員長 渡辺 秀樹 (西湖西)

委員 倉沢 洋一 (勝山)
" 穂阪 四郎 (船津) 梶原 経子 (船津)
渡辺 節子 (小立) 渡辺 順子 (小立)

小池 亦彦 (小立) 三浦 亜弥 (小立)
堀内 和子 (大石) 横田 聖美 (大石)

中村 武夫 (河口) 佐藤 安子 (河口)
小佐野榮子 (勝山) 堀内 紘江 (勝山)

三浦 信子 (長浜) 渡辺 幸子 (西湖南)

男女共同参画による豊かな町づくりをすすめるため皆さまとともに推進委員会の活動がすすめられるようご理解とご協力をお願いします。

募集 女性交流センター運営委員 (仮称)

新町建設計画の中で女性がいきいきと活動する拠点として「女性交流センター」の設置を掲げています。

その交流センター(中央公民館内)の本格的な運営に向けて中央公民館を準備室として情報収集、発信をしていきます。女性たちが交流し、互いに助け合い高めあえる場所として活用できるよう皆さまとともに考えていきたいと思えます。

センターの運営について考え、参加してくださる方を募集します。皆さまのお知恵と行動力でセンターをつくりあげていきましょう。男女共生の理念から男性・女性はいません。

申込み、問合せは生涯学習課男女共生・国際係まで。

7 2 6 0 5 3 Fax: 7 2 2 3 5 2

Eメール: syougai@town.fujikawaguchi.co.yamanashi.jp

(「ご意見」ご提案などお寄せください。)

富士と湖の自然をみつめて

ゲンジボタルの幼虫 元気に大きくなりました

今年も、河口湖畔4ヶ所のビートープへの定着をめざして研究室1階の飼育室で飼育してきましたが、冬に雪が少なく3月以降暖かかったこともあってか、例年より早く大きくなり、大部分が終令幼虫（サナギになる前の幼虫）になりました。昨年は、冬に雪も多く気温も低めでしたので、残ったのは15%でしたが、今年は4分の1以上（26%）が冬を越し、その内の73%にあたる約190匹が終令になりました。



そこで、4月24日には、八木崎公園と大石公園の2ヶ所で、河口湖ジュニアレンジャーの子供達に約400匹の終令幼虫を放流してもらいました（左写真）。今後、大池公園施設にも放流する予定です。

河口湖美術館施設では自然発生と放流を区別するため、昨年の春から幼虫を放流していませんが、昨年、前の年のゲンジボタルから成虫が自然発生しましたので、今年も6月26日（土）に開催予定の「ホタルの夕べ」で成虫を放すだけにしたいと思っています。

一方、いつもカワニナをもらいにいっている豊富村では、カワニナがかなり残っているのにゲンジボタルがみられなくなっていました。そこで昨年、豊富村でお世話になっている池田清三さんを通じて地元の子供達と父兄にわき水から流れる水路をつくってもらい、そこに自然共生研究室からカワニナの御礼としてわけたゲンジボタル幼虫150匹を放流してもらいました（右写真）。公民館入口の看板にもそのことを書いて下さっているようですが、昨年数頭が羽化し「1年ぶりにホタルを見た」という大人や、おにぎりを片手にじっとホタルの飛ぶのを待っていた子供もいたとのことで、今年も23日に第1陣の終令幼虫100匹を分けました。



しかし、この豊富村でも水路の改装と他の村からの採集でカワニナが激減しています。このままでは、豊富村でも富士河口湖町でもゲンジボタル幼虫の飼育が出来ない状態にもなりかねません。ゲンジボタルを保護することは、この種を含めた生態系を保護することになります。どちらも、ホタルが飛ぶと同時に、豊かな水と里山の自然が残されることを願いつつ交流を続けたいと思います。

野生のニホンザルの生態調査を開始しました

ニホンイノシシの生態調査も今年度も継続し、捕獲地域を大石地区まで広げて実施していますが、昨年まで調査に協力してくれた東京農工大学と山梨大学の学生が卒業しましたので、新しい担当学生をお願いしているところです。さらに今年度からは、山梨県環境科学研究所動物生態学研究室・東京農工大学と共同で、富士河口湖町のニホンザルの生態調査も開始しました。サルの研究主体は環境研の藤園洋研究員ですが、お互いにイノシシとサルの調査を協力して行うことにしました。藤園さんは昨年から西桂町でサルの調査をしていましたので、さっそく河口地区で1頭のオスに発信器を付けてくれました。3月下旬には、浅川地区の方々のご協力でサル用の檻を2ヶ所設置することが出来、4月15日には皆の協力で1頭のメスに発信器を付けて放すことが出来ました（写真）。



発信器の位置を調べると群れの位置がわかりますので、サルの群れがどのように移動しているのかをつかむことが出来ます。更には今後「〇〇地区にサルが近づいています」といったサル警報が出せればといったことも検討中です。イノシシ・サルの被害防除のためにも、今後とも調査にご協力をお願いいたします。

<ショート・ニュース>

河口地区で毎月調べているオオムラサキ幼虫、4月20日も1頭しかみつかりませんが健在です。

4月16日（金）NHK甲府で「チョウの宝庫富士山を守るために」が放送され渡辺通人が出演しました。

4月17日から来日予定でしたモンゴル大学の学生ですが、テロや不法就労の増加で日本大使館審査が厳しくなり学生3名にビザが出されず計画延期になりました。宿泊予定だった「なべの家」他の組合の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたが、事情を考慮して頂き今後とも宜しく願いいたします。

5月13～16日アースウォッチプロジェクト「富士山麓の絶滅危惧チョウ類」の開催が決定しました。全国から数名のボランティアが当研究室と昭和大学萩原先生との共同研究を手伝って下さる予定です。

ご意見・ご質問は、TEL(FAX) 0555- 20- 3510 河口湖フィールドセンター 自然共生研究室まで

社協だより

社協主催 手話講習会受講者

初めての「手話通訳者 誕生」

船津地の白壁

由里子さんが、

当町では、二人

目となる山梨県

手話通訳者認定試験

に合格。去る4月13日

に『山梨県手話通訳者』として登録し、

県の委嘱を受け、今後、通訳活動に従事されます。



白壁さんは、3年前の町社会福祉協議会主催の手話講習会を受講。県の養成講習やサークル活動に積極的に参加し、今年3月に見事難関を突破されました。社協では、平成6年度から手話講習会を実施しておりますが、初めての手話通訳者の誕生に大喜びです。

手話通訳者は郡内では、5名(県内49名)だけなので、白壁さんの今後の活躍に期待しています。

県主催 平成16年度受講生 募集

山梨県手話通訳者養成講習会

期日：5月23日～2月4日

(毎週金曜日)午後7時～9時

場所：富士河口湖町中央公民館

申込み用紙により、5月13日(水)

までに、県聴覚障害者情報センターに

申し込み。 (055) 254 8660

申込み用紙は、町社協にあります。

足和田・勝山地区『芙蓉の湯』
『健康プラザ』への送迎開始

準備を進めていました。足和田、勝山地区への送迎バスを運行します。

送迎対象者：70歳以上の方

身体障害者手帳保持者

送迎実施日：毎週火、水、木、金

なお、送迎停車場所、時間等、詳細については町社協に問い合わせ下さい。

「アフリカへ毛布をおくる運動」
にご協力ください。

アフリカへ毛布をおくる運動推進委員会では、20年前から救援物資として毛布をアフリカへ送っています。昨年は、河口湖57枚、勝山17枚、足和田4枚が集まり、全国で約15万枚の毛布を送ることができました。しかし、まだまだ毛布が必要です。家で眠っている毛布がありましたら、提供をお願いいたします。

回収期間 5月17日(月)～20日(木)

回収時間 9時～17時(12時～13時は除く)

回収場所 町民ふれあいセンター、

河口・大石・勝山・足和田各出張所

お願い 使用された毛布は、必ず、洗濯して下さい。穴があいている、破れている、綿毛布やベビー毛布、毛布以外の物(古着・こたつ布団等)などは

ご遠慮下さい。

問い合わせ先：アフリカへ毛布をおくる

運動推進委員会

(電話) 0180993680

税務課からのお知らせ

改めて「遊漁税」の目的についてお知らせします。

富士河口湖町では、河口湖に訪れていただいた釣り客の皆様へ、快適なレジャーを楽しんでいただくと同時に、富士山の見える素晴らしい環境の釣り場を目指し、平成13年7月1日より「遊漁税」を導入しました。皆様方の深いご理解、ご協力をいただき、おかげさまでもちまして【駐車場・トイレの整備、湖畔の清掃及び環境美化活動等】に対し、貴重な税を活用させていただいております。



ご協力とお願い

遊漁税券及び釣り券につきましては、本年度は徴収強化年度とし、湖畔及び湖上(ボート釣り)の巡回パトロールを随時行っておりますので、「遊漁税券及び釣り券」の提示を求められた場合はご協力をお願いいたします。

遊漁税の徴収内容

河口湖漁業協同組合をはじめとし、特別徴収義務者に指定されている販売店等から、釣り客の皆様方が釣り券を購入する際に、200円の『遊漁税』が一括に徴収されます。また年間券を購入の方には、別に1回200円の遊漁税券を販売店等で購入することによって徴収されております。

『遊漁税』に関する問合せは、
町役場税務課へ

72- 1113

河口湖ステラシアターイベント情報

6月26日(土) 午後7時開演

河口湖ステラシアター小ホール

リレット (Vo)
with

森下滋 (Pf)カルテット

ジャズコンサート

フィーチャリング : 里見紀子 (vn)

リレット (ボーカル) 森下滋 (ピアノ)

工藤椿 (ベース) 三浦邦彦 (ドラムス)

里見紀子 (ヴァイオリン)

フリードリンク

チケット料金 全席自由 3,500

チケット発売日 / 5月1日(土)10時より



2003年 8月 23日 (土) 富士山河口湖音楽祭 2003 佐渡裕指揮 SVOコンサートより

富士山河口湖音楽祭 2004 情報

8月15日(日) ~ 8月21日(土)
7日間

今年で3回目を迎える富士山河口湖音楽祭!

参加する喜び、素敵な音楽を体験できる喜び、一緒に創りあげていく喜びを皆さん自身で感じてみませんか?
こんなに身近な場所で、素敵な体験ができます。まだまだたくさんのプログラムを計画中です。

8月15日(日) 午後2時開演

河口湖ステラシアター野外音楽堂

富士山河口湖音楽祭 2004
オープニングコンサート

富士山河口湖音楽祭
中学生特別バンドほか2,3チーム
出演予定

チケット料金 無 料

8月19日(木) 午後2時開演

河口湖ステラシアター野外音楽堂

富士山河口湖音楽祭 2004
吹奏楽団国内トップチームによる
野外コンサート

東海大学付属
高輪台高等学校
埼玉栄高等学校
習志野高等学校

チケット発売日
8月23日(土)
10時より

チケット料金 全席自由
大人 ¥800 高校生以下 ¥500
チケット発売日 / 5月29日(土)10時より

8月21日(土) 午後5時開演

河口湖ステラシアター野外音楽堂

富士山河口湖音楽祭 2004
佐渡裕指揮
シエナ・ウインド・オーケストラコンサート

曲目
レスピーギ
ローマの松
ほか

チケット発売日
8月29日(土)
10時より

チケット料金 / 指定 ¥4,000
自由 大人 ¥3,000
自由 高校生以下 ¥1,500

富士国際音楽祭 ~ 中田喜直メモリアル「すばらしき自然とともに」 ~

ふれあいの合唱祭 2004夏

= 合唱祭のプログラム =

- 第1部 : 「全国各地のうたごえと中田喜直の四季」
- 中田が作曲した四季の歌を全国の合唱団が披露する -
- 第2部 : 「童謡でつづる中田喜直の生涯」
- 第3部 : 「川田正子さんと歌いましょう」
- エンディング : 「すばらしき自然とともに」
- 合唱団の皆さん全員で歌います -

開催日時 7月31日(土)
開場 午後4時 開演 午後5時
主催 富士国際音楽祭、富士河口湖町
花とふれあいの合唱祭 2004実行委員会

チケット料金
大人 ¥2,000
高校生以下 ¥1,000

チケット発売日
8月23日(土)
10時より



上記公演のチケットに関するお問い合わせ

河口湖ステラシアター

TEL 0555-72-5588 休館日 火曜日、祝日の翌日

本のある広場

富士河口湖町立図書館 TEL & FAX 0555-73-3963

http://www.mfi.or.jp/kawato1/ e-mail kawato1@mfi.or.jp

図書館ボランティアさんを募集しています!

富士河口湖町立図書館では、図書館の仕事に興味があり、ボランティアとして活動していただける方々を募集します。

- ・参加資格・・・図書館に興味を持っている方で、18歳以上の方
- ・活動内容・・・書架整理や資料の配架（書架への資料の返却や書架整理）
資料の整理及び装備（新刊書や寄贈図書を書架に配架するまでの装
- ・富士山・富士河口湖町に関する新聞切り抜きのファイル作成
- ・募集期間・・・平成16年5月1日～5月25日
- ・申し込み方法・・・「富士河口湖町立図書館ボランティア申込書」にご記入の上図書館に提出して下さい。



詳細を知りたい方、興味のある方は町立図書館までお問い合わせ下さい。（73-3963）

新着図書案内



- | | |
|------------------|------------------|
| 親になる技術 | 犬の頭がグングンよくなる育て方 |
| ビジネス快話力 | アッシュベイビー / 金原ひとみ |
| 世界の神々の事典 | おブスの言い訳 / 植松 晃士 |
| 語り女たち / 北村 薫 | 幽霊博物館 / 赤川 次郎 |
| 健康診断でここまでわかる! | 40歳からの転職術 |
| ブラフマンの埋葬 / 小川 洋子 | 葉で見わかる樹木 |

英語の絵本の読み聞かせ会が始まります

ボランティア「ブラウンベアー」の皆さんによる英語の読み聞かせ会が始まります。

日程は、下記の通りです。
今までとは違う絵本の世界を感じることができるとおもいます。
皆様のご参加をお待ちしています。

大石・河口分館 2004年 5月の予定

開館日	火曜日	午後3時～6時	11・18・25日	大石分館読み聞かせ会 11・25日 16:30～
	木曜日	午後3時～6時	6・13・20・27日	河口分館読み聞かせ会 11・25日 16:30～

本館の2004年5月の予定

休館日	毎週月曜日・祝日[4日(火)・5日(水)] 館内整理日 [28日(金)]	本館読み聞かせ会	日本語	歳～3歳対象	25日(火) 10:30～
			英語		18日(火) 10:30～



第8回「わんぱく相撲富士五湖場所」

出場者募集

日時 5月16日(日)受付 午前8時45分
 競技開始 午前9時30分
 場所 河口浅間神社・土俵

出場資格 富士五湖地域に在学する小学1年から6年生
 荒天時 河口小体育館

参加費 500円
 参加方法 申込書にて申し込んで下さい。

締切 5月14日(金)まで
 問合せ先 社富士五湖青年会議所事務局

24 0771 22 6851

富士河口湖町交流バスケットボール大会

富士河口湖バスケットボール協会(町体協バスケット部)は、左記のとおり、一般を主な対象にしたバスケットボール大会を実施します。

ユニフォームがなくとも、ヒプス着用で、5人集まれば参加できる気軽な大会です。これを機会にバスケットボール協会に協力してくれる方も合わせて募集します。お気軽に、お問合せください。

期日 6月14日(月)午後7時～午後10時
 場所 富士河口湖町民体育館

参加対象 バスケットボールが好き
 問合せ先 教育委員会内(72'6053流石)

妙法寺・夜来香

川のせせらぎと虫の鳴き声の如く
 中国楽器の快さを味わってほしい……。

日時 5月16日(日)

開場 午後1時30分 開演 午後2時
 場所 妙法寺・本堂

演奏者 姜小青(中国古箏奏者)ほか
 演奏曲目 春江花月夜、ラステンペラーテーマ曲

異邦人(シルクロードのテーマ)など

北富士駐屯地創立44周年記念行事

参加費 3500円(全席自由、限定150席)
 問合せ先 妙法寺・大橋 090 4013 9664
 日時 5月23日(日)午前10時～午後3時
 場所 陸上自衛隊北富士駐屯地
 内容 記念式典、観閲行進、訓練展示、装備品展示、試乗、音楽演奏、野外売店等
 問合せ先 北富士駐屯地広報室(84 3135)

富士五湖ウインドオーケストラ

第12回定期演奏会

日時 5月29日(土)
 開場 午後6時 開演 午後6時30分
 場所 富士五湖文化センター大ホール
 内容 組曲「惑星」より木星、宝島、ニユー・シネマ・パラダイス、など
 指揮 深澤好久

入場料 500円(高校生以下無料)
 問合せ先 長田 090 4170 1945
 大森 090 1401 5470

第2回郡内短歌大会 応募者募集!

応募方法

- ・作品数 3首以内(大会当日まで未発表の作品)
- ・資格 郡内在住者
- ・受付期間 5月20日(木)
- ・応募料 1000円
- ・用紙 4000字詰原稿用紙(B4版)に作品、氏名、年齢、住所、電話番号を明記

- ・提出先 大月市御太刀二丁目11の22
 大月市文化協会事務局・郡内短歌係
- ・選者 三枝浩樹
- ・表彰 大賞、大月市長賞他、
- 短歌大会日程

- ・日時 7月11日(日)午後1時30分
- ・場所 大月市民会館 三階講堂
- ・内容 表彰及び選者による講評

第7回極真カラテ演武会

問合せ先 実行委員会事務局 大月市駒橋一丁目5 16
 花田規短男 0554 23 0660
 日時 5月23日(日)
 開場 午後1時30分 開演 午後2時
 場所 船津地区公民館
 内容 基本、型、試割り、組手、20人組手挑戦(池川初段・小澤初段)
 主催 極真会館 大石道場(73'3356)

建設リサイクル法

一斉パトロールを実施します。

県では、5月24日(月)から28日(金)まで、「建設リサイクル法に関する一斉パトロール」を実施します。調査への協力をお願いします。
 調査期間 5月24日(月)～28日(金)
 調査地域 県内全域

パトロール対象 左記の工事を行っている現場が対象になります。

- ・床面積の合計が80㎡以上の建築物の解体
- ・床面積の合計が500㎡以上の建築物の新築・増築
- ・請負代金1億円以上の建築物の修繕・模様替
- ・請負代金500万円以上の土木工事など

パトロールのポイント

- ・工事の7日前までに市町村に届出をしているか
- ・木材やコンクリートなどを適正に分別解体しているか
- ・現場から排出された廃棄物の再資源化に努めているか

・建築業許可・解体工事事業登録を受けた業者が、現場に標識を掲示しているか

問合せ先 県建築指導課

055 223 1735
 055 223 1707



「PROTECTING HUMAN DIGNITY
- 守ろう人間の尊さを -」
ヒューマニティキャンペーン
やまなし 2004

「5月は赤十字運動月間」です。
赤十字は皆様から寄せられた活動資金（社費）により世界で人命尊重の活動を行なっています。
皆様のご協力をお願いします。

日本赤十字社山梨地区

【平成16年度梶原林作基金のご案内】

富士河口湖町地域の芸術文化振興等に個人及び団体が自ら考え取り組む下記の事業の経費に対し、助成金を交付する制度です。

対象事業

1. 地域文化振興に資する事業
2. 芸術文化の創作及び成果の発表等
3. 活力ある地域づくりのための事業
4. 個性豊かで魅力ある地域づくりのための事業

対象期間 平成16年4月1日から平成17年3月31日までに実施する事業

受付期間 4月1日から5月31日まで

交付決定 審査終了後助成金の有無を6月下旬頃お知らせします。

問合せ先 文化振興局 72 5577

河川湖ステラシアター内（火曜日休館）

能力開発セミナー

ISO9000シリーズ内部監査員養成講座・ワード講座（応用）・人の扱い方・中高年齢者のためのパソコン講座（活用）・第二種電気工事士技能試験準備講座・シーケンス制御の実験などの講座を7月に実施します。

受付・問合せ先 都留高等技術専門学校

0554-438911

fax 0554-438912

ドキュメンタリー映画・「西湖Memory」上映会

～過去と未来の架け橋・あの日の災害を乗り越えて～

- 西湖Memory制作委員会 -

【上映会の日程】

5月16日（日）西湖公民館にて

開場 午後6時30分 開演 午後7時

5月23日（日）富士河口湖町中央公民館

開場 午後1時 開演 午後1時30分



50年前の西湖、そこには茅葺き屋根が並ぶ平和な村の営みがありました。「西湖メモリー」より

37年前、台風による山津波で、死者・行方不明者94人という、戦後最大の犠牲者を出した足和田村災害。そんな悲しみを乗り越えて、自らの手だけで溶岩だらけの樹海を開拓、移住地を作った村民。



湖の北岸から樹海のある南岸に、「しらふじ」に乗って...「西湖メモリー」より

50年前の西湖の暮らし、そして災害、移住地開拓など貴重なフィルムに（当時西湖にお見舞いに来られた、現・天皇陛下の映像もあります）、現代を加えた26分のドキュメンタリー映画。富士の麓でささやかに、かつたくましく在り続ける西湖の歴史が、今ここに蘇ります。

これは昨年秋、合併という新たな出発を記念して、「温故知新」- 西湖の有志で自主制作した作品です。



「おてんま」で移住地開拓をする村の衆 - 「西湖メモリー」より

昨年、足和田村内で上映会をしたところ大きな反響があり、他の地区からの要望もあったので、この度は地元・西湖と河口湖で上映会を催すこととなりました。上映後、当時の関係者に思い出を語っていただき、亡くなられた方々のご冥福を祈り、新しい町に生まれ変わった西湖の、更なる発展を願う会としたいと思います。

【上映会の内容】

- (1) 西湖区長のあいさつ
- (2) ドキュメンタリー映画「西湖 Memory」上映（26分）
- (3) 災害直後、復興時の村長・三浦茂孝さんにインタビュー
- (4) 他、西湖で災害を経験された方々にインタビュー
- (5) 大嵐・蓮花寺の住職さんによる説法